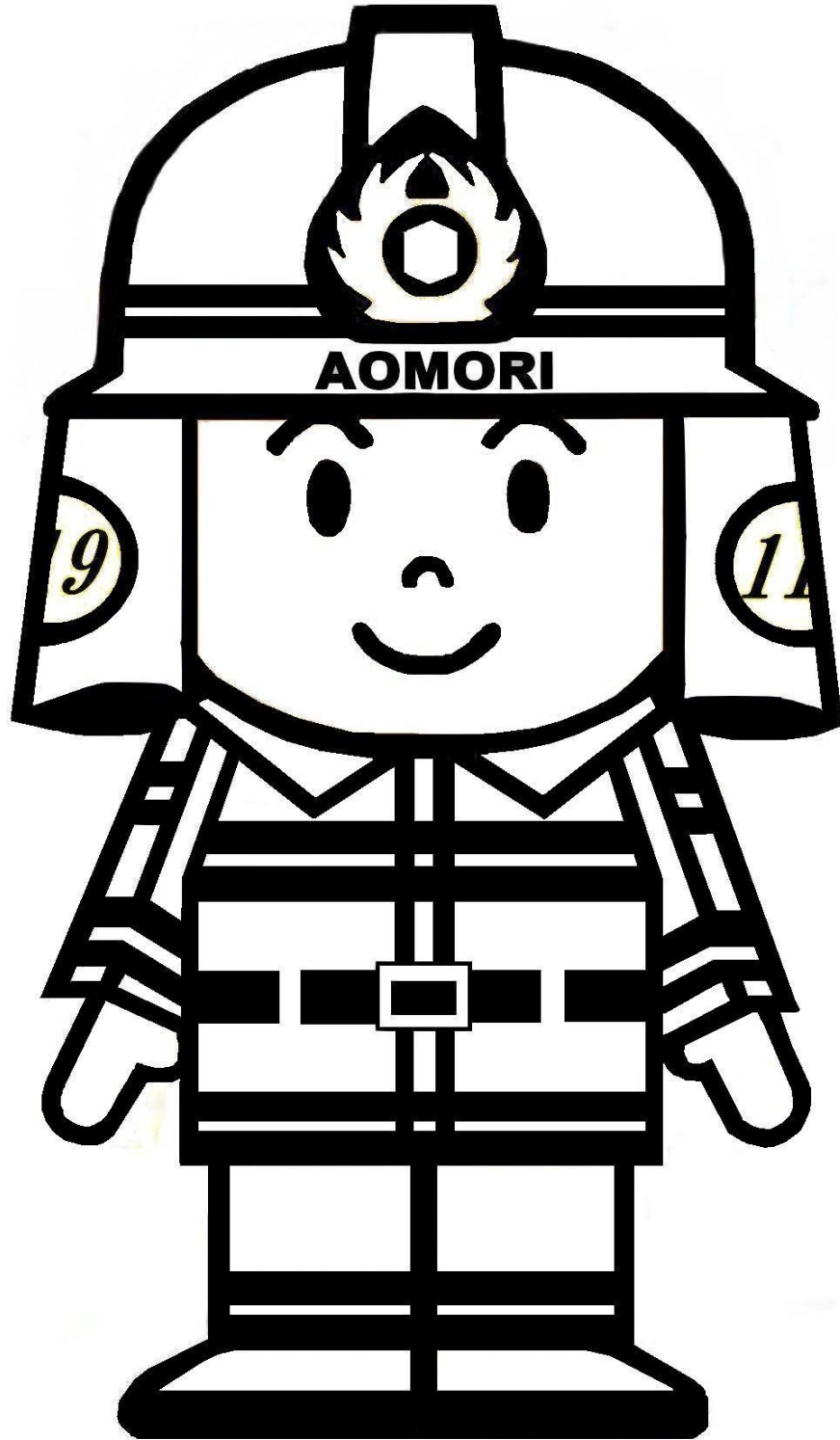


ぼう さい  
防災サバイバルキッズ

ぼうか・ぼうさい  
あおしょうくん



保護者用

# もくじ

1	火事について	...	1
2	煙のこわさ	...	2
3	火が着いてしまったら	...	4
4	住宅用火災警報器	...	5
5	住宅用火災警報器の音が 聞こえたら	...	6
	サバイバルテスト	...	9
6	消防団員と消防士	...	11
7	おうちの方へ	...	12



# 1 火事について

火はとても便利なものです。料理をするときは、火を使ってごはんを作り、冬の寒い日はストーブに火をつけてあたたまります。

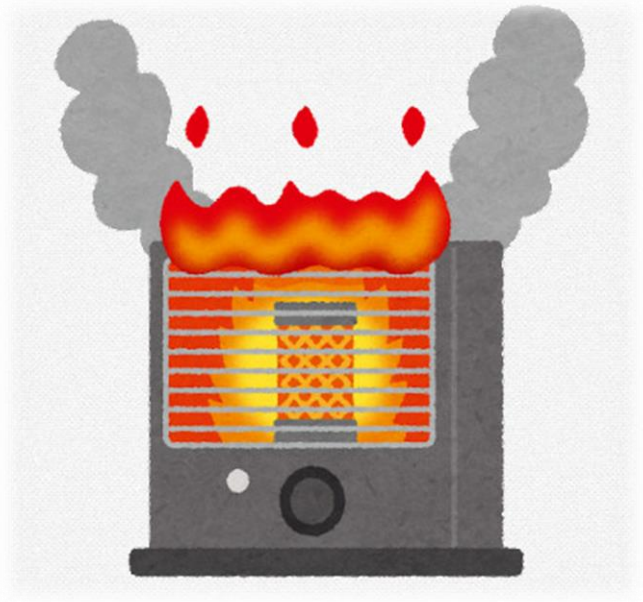
火を使うときは、絶対に目を離してはいけません。目を離すとおそろしい火事になることがあります。

日本では1年間に約35000件の火事があります。そのうち、住宅（家やアパート、マンションなど）で起こった火事は約11000件です。

この住宅の火事では、毎年、約5400人の人たちがケガをし、約1300人の人たちが亡くなっています。

もしも、あなたの家が火事になったら！

火事になったとき、どうやって逃げればよいのか、知っていれば助かることができます！！！！



**自分で自分のことを守れる子供になる！**

- ・火事のこわさを知る。
- ・火事があっても、自分で逃げられる力をつける。

## 2 煙のこわさ

物を燃やすと煙が出ます。

火事起こったとき、炎もこわいですが、もっとこわいのは、実は煙です。

煙の中には、いろいろなガスがあり、火事のとくに人が死んでしまうのは、この煙を吸ってしまうからです。

### 【煙のとくちょう】

煙は上へ上へと広がる特徴があります。



煙が上に向かうスピードは人が走るより速くて、横に広がるスピードは人が歩くくらいの速さです。



火事のとくに、上の階に逃げると、煙に追いつかれてしまいます。



## 【火事から逃げるには】

・火事の煙を吸わないようにハンカチやタオルで口と鼻をおおきましょう！



・体を低くして、床の近くをすばやく逃げましょう！



・炎や煙が広がらないように、逃げる時はドアを閉めましょう！



### 3 火が着いてしまったら

火事から逃げているときに、あなたの着ている服に火が着いてしまったら・・・

近くに水があったら、急いで水をかけて火を消しましょう。

#### 【近くに水がないとき】

#### ① ストップ！

あわてずに、立ち止まる。

あわてて走り回ると火が大きくなってしまいます。



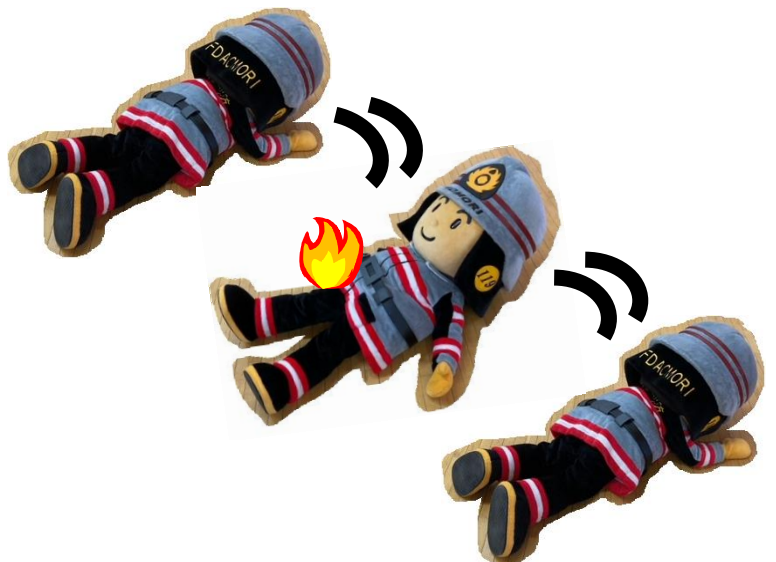
#### ② 倒れろ！！

床や地面に体全体をつける。  
立っていると顔をやけどしたり、  
煙を吸ってしまいます。



#### ③ 転がれ！！！！

転がって、床や地面に火を押し付けて消す。顔をやけどしないように手で守りながら転がりましょう。



## 4 住宅用火災警報器

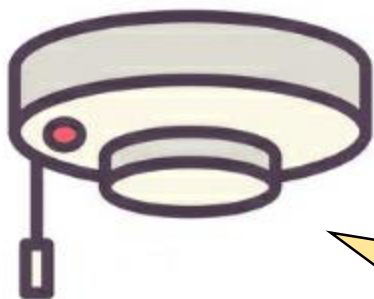
家の中で火事が起こったとき、音や声で火事を教えてくれます。



あなたのお家は、どの部屋についていますか？

- 
- 
- 
- 

あなたのお家の住宅用火災警報器は、どんな音がしますか？



**家族みんなで、ご確認ください！**

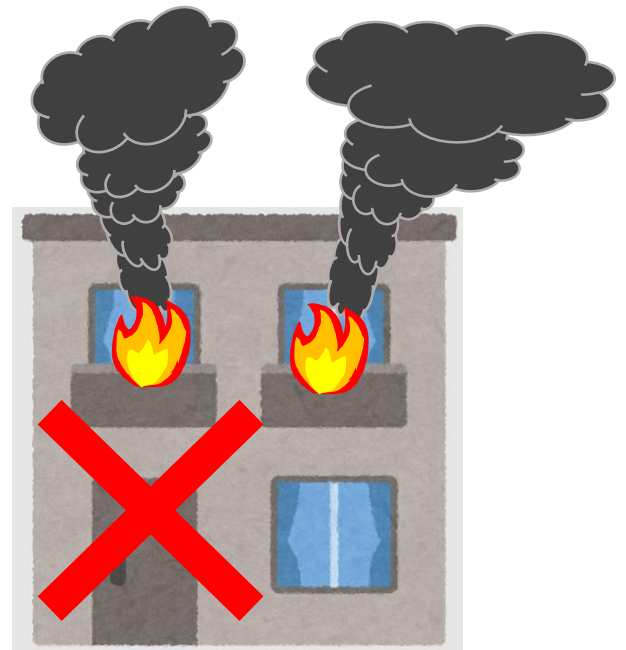
## 5 住宅用火災警報器の音が聞こえたら

もし、お家に一人でいるときに、住宅用火災警報器の音が聞こえたら・・・

- ①手の甲でドアを触って、ドアが熱かったらそのドアは使わない。



- ②窓から外に逃げて、大人の人に助けを求める。



- ③決して家の中には戻らない。



もし、ドアが熱くて、窓からも逃げられなかったら・・・

①お家の1階よりも上の部屋だと、窓から逃げる事ができな  
いかもかもしれません。



助けて!

②外にいる人が気づくように、  
部屋にあるタオルやシーツ  
を使って、ふりまわしながら  
「火事です！助けて！」と  
大きな声で叫びましょう。

③気付いた人が、消防に電話  
をしてくれます。



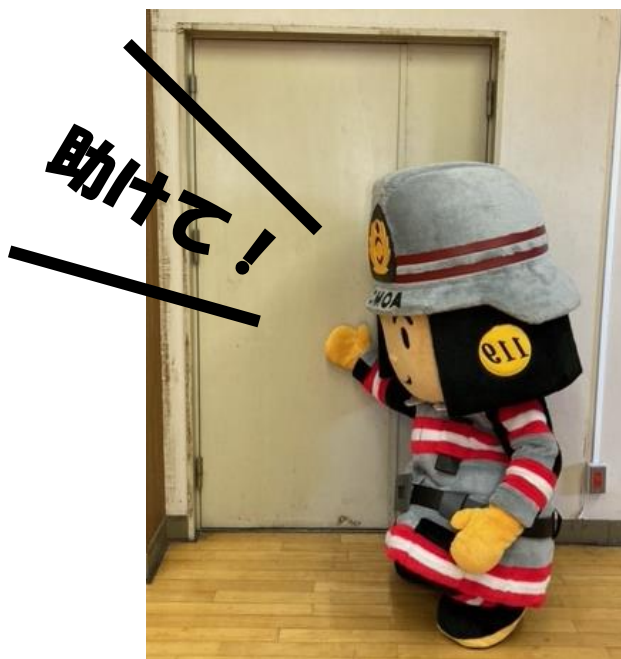
もし、ドアが熱くて、部屋に窓がなかったら・・・

①煙や炎が入ってこないように、ドアは開けない。

②煙が入ってこないように、部屋にあるタオルやシーツを使ってドアの隙間につめものをする。



③ドアから離れたところで、本などで床や机を叩いて、音を出しながら助けを待つ。



④助けがきたら、大きな声で「助けて！」と叫ぶ。

最初から大きな声で叫んでいると、疲れてしまうし、煙を吸いこんでしまうかもしれません。

# サバイバル テスト

火事から逃げるとき、どうやって逃げますか？

- ① 煙から逃げるために、上の階に走ってあがる。
- ② ハンカチやタオルで口と鼻をおおい、体を低くして逃げる。
- ③ 何が燃えているのか、煙が出ている場所を見に行く。
- ④ 部屋のドアを閉めて煙と炎が広がらないようにする。

着ている服に火が着いてしまったら、どうしますか？

- ① 火が消えるまで、走り回る。
- ② 近くに水があったら、水をかける。
- ③ 服を脱いで、遠くに投げる。
- ④ ストップ！倒れる！転がる！

**お子さんと一緒にご確認ください！**

## 6 消防団員と消防士

みなさんは、消防団を知っていますか？

消防団は、地域に住んでいる人や働いている人が集まって、火事を消す活動などをする組織です。

消防署で働く消防士は、火事を消したり、救急車に乗って怪我をした人や病気の人を病院に運ぶ仕事をしています。

消防団で活動する消防団員は、普段はそれぞれの仕事をしていて、火事が起こったときなど、「いざ！」というときに消防の服に着替えて、消防車に乗り、火事現場に向かいます。

みなさんのお父さんやお母さん、学校の先生も消防団員になることができます。

消防団員は、「自分の町は自分たちで守る！」という強い気持ちで活動しています。

みなさんの家族や知り合いに、消防団員の人はいいますか？





## 7 おうちの方へ

この学習は、火災による子供の死傷者をゼロにすることを目的に行っています。子供が一人で家にいて、火災に遭遇してしまったときに、自分で自分の身を守ることができるように、知識を身につけさせる必要があります。ご家庭においても、お家の中の安全点検や火災発生時の行動などについて、今一度、お子さんとともにご確認していただきますよう、よろしく願いいたします。

### 住宅防火 いのちを守る10のポイント - 4つの習慣・6つの対策 -

#### ○4つの習慣

- ・寝たばこは絶対にしない、させない。
- ・ストーブの周りに燃えやすいものを置かない。
- ・こんろを使うときは火のそばを離れない。
- ・コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く。

#### ○6つの対策

- ・火災の発生を防ぐために、ストーブやこんろ等は安全装置の付いた機器を使用する。
- ・火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する。
- ・火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは、防炎品を使用する。
- ・火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使い方を確認しておく。
- ・お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく。
- ・防火防災訓練への参加、個別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う。

## 住宅防火

# いのちを守る10のポイント

様々な火災の中でも、特に住宅で発生する火災で多数の死者が出ており、その出火原因はたばこ、ストーブ、こんろ、電気機器など、生活する上で身近にある機器が多くを占めます。

日頃から取り組んでいただく住宅防火対策として、4つの習慣、6つの対策からなる「住宅防火いのちを守る10のポイント」を取りまとめました。

是非、ご家族の皆様で住宅火災からいのちを守るための対策をご確認ください。

### 4つの習慣



①寝たばこは絶対にしない、させない



②ストーブの周りには燃えやすいものを置かない



③こんろを使うときは火のそばを離れない



④コンセントはほこりを落とし、不要なプラグは抜く

### 6つの対策



①火災の発生を防ぐために、ストーブやこんろ等は安全装置の付いた機器を使用する



②火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する



③火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、器具、立物及びカーテンは、防火品を使用する



④火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使い方を確認しておく



⑤お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確認し、備えておく



⑥防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより地域ぐるみの防火対策を行う

# サバイバル テスト



上の絵を見て、あなたが「危険だ」と思うものを考えてみてください。

- 
- 
- 
- 

**お子さんと一緒にチャレンジし、ご家族でもお試してください！**

ぼうか      ぼうさい

# 防火・防災



青森地域広域事務組合消防本部  
中央消防署      017-775-0855